

「こおりやまの米」通信



GOOD RICE DAY
毎月8日は
こおりやま「お米の日」



毎月8日は『こおりやま「お米の日」』
豊かな自然と気候に恵まれた、県内一の
米どころである郡山の美味しいお米を
食べましょう！

編集:郡山市

JA福島さくら郡山統括センター (TEL.024-921-0503)

NOSAI福島中央支所 (TEL.024-933-3307)

県中農林事務所農業振興普及部 (TEL.024-935-1310)

発行:郡山市農作物生産対策協議会

(郡山市園芸畜産振興課

TEL.024-924-3761)

生育状況速報(9月2日現在)

こおりやまの米通信

検索



1 生育状況

各調査ほ場の生育状況は表1のとおりです。

平年よりも稈長が長いほ場が多く、倒伏が懸念されます。同じ品種でも、移植時期などの違いによりばらつきがありますので、参考としてください。

平年よりも出穂が4日程度早く、登熟期間中の気温も高かったため、成熟期は平年より7～10日程度早まり、出穂の早いほ場では収穫期を迎えています。



表1 成熟期調査結果

品種	地区	移植日	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)
コシヒカリ	田村	5月5日	90.2 (100)	18.5 (103)	383 (110)
コシヒカリ	三穂田	5月12日	98.7 (103)	18.8 (106)	397 (97)
コシヒカリ	富久山	5月12日	98.5 (108)	18.9 (100)	297 (102)
コシヒカリ	日和田	5月4日	103.8 (105)	18.6 (99)	338 (89)
ひとめぼれ	熱海	5月14日	87.8 (108)	18.7 (104)	371 (116)
ひとめぼれ	喜久田	5月13日	99.8 (115)	19.2 (100)	489 (119)
天のつぶ	三穂田	5月16日	81.2 (105)	18.3 (99)	454 (107)
ふくひびき	喜久田	5月13日	79.7 (102)	20.9 (104)	331 (99)
里山のつぶ	湖南	5月19日	91.2 (108)	18.5 (100)	443 (99)
直播天のつぶ	喜久田	5月18日	79.7 (102)	16.9 (93)	552 (131)

* ()内は平年比(%)

2 適期刈り取り

各品種の刈り取り時期は、表2の各積算気温の到達予想日を参考にしてください。なお、今後の天候も高温が見込まれ、到達日が更に早まることが予想されるため、ほ場を良く観察し、籾黄化率80～90%、穂軸の黄化50%、籾水分25%を目安に刈り始めてください。品質低下防止のため、積算気温1200℃到達までに収穫を終えるよう、早めに収穫を開始してください。気温が高い条件下での刈り遅れは胴割粒の発生を増加させるため、刈り遅れとならないよう、余裕を持った刈り取り計画としてください。

表2 出穂後の積算気温による刈り取り始めから刈り取り終期の目安

地域	主な品種の出穂期		出穂から9月2日までの積算気温(℃)	各積算気温の到達予想日			
				950℃	1000℃	1050℃	1200℃
				刈り取り始めの目安			刈り取り終期の目安
平坦部	7月28日	ひとめぼれ	957	9月2日	—	—	9月13日
	8月2日	天のつぶ	824	—	9月10日	—	9月20日
	8月5日	コシヒカリ	740	—	9月14日	9月16日	9月24日
湖南	7月25日	あきたこまち	975	9月2日	—	—	9月13日
	7月31日	里山のつぶ	815	9月9日	—	—	9月22日

※「各積算気温の到達予想日」は、9月2日までの実測値、それ以降は平年値で算出。

なお、平坦部はアメダス郡山、湖南はアメダス猪苗代のデータで算出。

※ 上記の到達予想日は目安です。必ずほ場の生育状況(籾黄化率)を確認し適期収穫に努めてください。

米の盗難に注意！～昨今の米価上昇により米の盗難が懸念されます～

- ・鍵の掛かる屋内で米を保管
- ・センサーライト、防犯カメラの設置
- ・定期的な倉庫の点検 などの防犯対策をお願いします！！



3 収穫と乾燥・調製のポイント

(1) 刈り取り時の水分

コンバイン収穫では、籾水分25%以下が収穫の目安です。葉に朝露が残っていたり籾水分が高いと脱穀部の網目が詰まり、収穫ロスや損傷粒の増加や、機械の故障の原因となります。稲体の乾いたほ場から収穫作業してください。

また、あらかじめ畦畔の除草を行い、水分の高い畦畔草を巻き込まないように気をつけてください。

(2) 刈り取りの作業速度

作業速度が速すぎると機械の処理能力が追い付かず、詰まりや選別ロスが多くなります。また同様に、こぎ胴の回転数も高すぎると脱ぶ粒が増加し、品質低下の原因となります。

作業前に今一度コンバインの取り扱い説明書を確認し、適切な作業速度、回転数を確認してください。

(3) 乾燥調製準備

乾燥機、籾摺り機等は使用前に良く掃除し、異品種や異物の混入が無いよう注意してください。

(4) 収穫物の取扱

コンバイン収穫後の生籾を放置すると、品質低下の原因となります。収穫した生籾は3時間以内を目安に乾燥機に張り込み、乾燥までは通風状態としてください。

(5) 乾化作業

高水分の籾が含まれる場合は、乾燥の途中で火を消しテンパリングを行うことで、乾燥ムラを防ぐことができます。また、乾燥速度が速いと胴割れが発生しやすいため、乾燥速度は、毎時0.8%以下としてください。

仕上げ水分は15.0%を守ってください。最終的な確認は、乾燥機の表示に頼らず、専用の水分計で計測してください。なお、所有する水分計は、事前にJA等の米集荷業者の物と比べ精度確認を行ってください。

(6) 籾摺りから選別まで

籾摺りは穀温が高いと肌ズレしやすいので、十分に放温してから開始するようにしてください。

選別は、網目1.85mm以上を用い、機械の能力に合った流量を守ってください。流量が多いとくず米が混入し、整粒歩合が低下します。

計量器はあらかじめ点検し、決められた重量で袋詰めしてから出荷してください。

トピックス

こおりやま農業用LINE 始めました

郡山市公式農業用LINE「Agri Connectこおりやま」が始めました。農業者の方はもちろん、農業に興味がある一般の方も登録できます。

補助金やセミナー、気象や病害虫に関する情報を発信していきますので、ぜひ友達登録をお願いします。



LINE ID:
@511mzsqq

<友達登録QRコード>

登録後の表示例



「農業者用メニュー」からいつでもスマホで「米通信」が確認できます。過去の配信も見返すことが可能です。

【秋の農作業安全確認運動】

重点推進期間中(9月1日~10月31日)
徹底しよう! 農業機械の転落・転倒対策

- ・作業前の機械点検・整備
- ・コンバインの運搬車への積み下ろしは慎重に
- ・機械の点検・清掃時等はエンジンを止めて作業

農薬のボトル等の適正処理

農薬のボトル等のプラスチック類は「産業廃棄物」となるため、ごみ集積場やクリーンセンターへの搬入はできません。JA福島さくらでは11月に回収処理を代行しておりますので、詳しくはお近くのJA支店へお問い合わせください。